

# 藤波こども園

令和5年度 園長だより No.2

令和5年4月28日

文責 澤 悦弘



旧 藤波幼稚園



現 藤波こども園

## こどもたち 新しい環境で頑張ってます

4月10日に始業式、4月11日に入園式を行い、こどもたちは新しい環境で戸惑いながらも元気よく過ごしています。



乳児の部 入園式 (野上写真さん撮影)



幼児の部 入園式 (野上写真さん撮影)

こどもたちにとっては初めての緊張場面だったと思いますが、式が終わるまで保護者の方の隣でしっかりと話を聞いている様子でした。これからの園生活を大いに楽しんでほしいです。

### ホーム(たてわり集団)で なかよく遊ぶこどもたち

藤波こども園では、3～5歳児のこどもたちは、午前中はたてわり集団(ホーム)のお友だ



ちと過ごし、午後は年齢別の集団(クラス)のお友だちと過ごしています。4歳児、5歳児のこどもたちは、昨年度から1つお兄さん、お姉さんになったことを自覚しているのでしょうか、3歳児のお友だちを遊びに誘っている風景をあちこちで見かけます。

藤波こども園でめざしたいこどもの姿を前回の園長だよりでもお示したところですが、その中でも特にめざしたいことは次の2点です。

- ・主体的に判断して行動すること
- ・他者への思いやりの心を持つこと

年齢の異なるこどもたちとの交流(ホームでの活動)を通して、こども同士で育ち合い、温かく居心地のよい家庭のような雰囲気を味わいながら、主体性とやさしさを身につけてほしいと願っています。

「お母さんと一緒にいい」  
でも、その後は・・・



新入園児だけでなく、朝に送ってきていただいたお家の方となかなか離れられないこどもがいます。保育者が抱っこしても「帰りたい～」「ママがいい～」と泣いている姿を見ながら園を後にされる保護者の方もつらいと思いますが、安心してください。そ



の後、お友だちと一緒に楽しく遊んでいます。でも、こどもたちの話を聞いて

ると、「昨日、お母さんと一緒に〇〇した。」「お休みの日に〇〇に行った。」とお家の人と一緒に楽しく過ごしたことを話してくれます。園ではお友だちと楽しく遊んでいます。お家の方と一緒にいるのが一番いいようです。お仕事をされている方、1日の終わりはおつかれだと思えますが、お子さんから園でのことをたっぷり聞いてあげてください。



## 個別懇談会 ありがとうございました

保護者のみなさまには個別懇談会のために園にお越しいただき、ありがとうございました。お家での様子を聞かせていただいたり、それぞれこどもさんにどのように育てほしいか、どのように保育者が支援をしていけばよいかなどを一緒に考えていただきました。お家での様子を聞かせて頂く中で、「〇〇ちゃんの役割は毎日、玄関掃除のお手伝いをする」と話されていた方がおられました。幼い子にも家での役割があること、すごいですね。

## 運動能力 低下してませんよね



先日、あるテレビ番組で「コロナ禍の前と後で変わったこと」について話されていました。変わった

ことの1つに、「こどもたちが外で遊ぶ機会が減り、運動不足から運動能力が低下し、けがをすることが多くなった」ことがあるようです。みなさんのお子さんはいかがでしょうか。園では、こどもたちがたくましく育っていくよう、晴れた日には少し寒くても外で、雨の日には遊戯場で体を動かして遊んでいます。大きなけがをすることがないように、保育者は見守っていますが、小さなけがをすることはあります。保護者のみなさんにはご心配をおかけしますが、ご理解をお願いします。

ゴールデンウィークが始まります。緊急時など、園に連絡がつかないときには私(園長)の携帯に連絡ください。

藤波こども園 0740-32-0329

園長 澤 悦弘 090-4563-7404